

一人ひとりの避難に必要な情報を届けることで、避難行動を促し、
住民の安全の確保と、自治体職員様の負荷の軽減を両立します。



個人の状況に即したパーソナライズ情報の提供により、逃げ遅れゼロを目指す避難行動支援サービス

降雨による災害は年々激甚化しており、各地で甚大な被害が後を絶ちません。全国の自治体では、住民に災害関連情報を発信していますが、住民がなかなか避難行動を取ってくれないことが課題になっています。その原因として、「危険を自分ごととして捉えてもらえない」「いざという時の行動がわからない」「今いる場所の正確な危険度が把握できていない」などが挙げられます。NTT-ATが提供する住民避難支援ソリューション「ニゲドキ®」は、個人の状況に即した避難の支援（自助・共助の促進）に特化し、自ら行動できる方の避難行動を支援し、安全の確保につなげるとともに、自治体職員様の負担を軽減します。

POINT

1

個人に応じた
避難タイミングの通知

災害の危険度が高まった際に、一人ひとりの逃げ時、避難タイミングを通知します。自宅だけでなく、勤務先や実家、支援する人がいる場所など、複数の箇所について、危険度に応じたタイミングの設定が可能です。

POINT

2

マイ・タイムライン
作成支援

特別な知識がなくても、アプリ上でナビゲーションに従って項目を選択していくことで、簡単にマイ・タイムラインが作成できます。マイ・タイムラインの作成を通じて防災意識を高め、いざという時の行動につなげます。

POINT

3

危険度・気象情報の
リアルタイム把握

土砂・浸水害の危険度、降雨情報、避難所の場所と開設状況・混雑状況を地図上に重ねあわせて表示することで、いまこの場にいるあなたの災害リスクをリアルタイムに伝え、避難の判断を支援します。

● 個人に応じた避難タイミングの通知



◀ 避難タイミングの設定

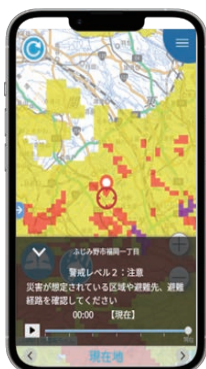
地点ごとに、どのようなタイミングで避難するかを設定します。地点は自宅、勤務先、実家、子ども預け先の保育園、支援する人がいる場所、など、複数の場所を登録できます。



◀ あなたの避難タイミングを通知

災害の危険度が高まり、設定した条件になると、PUSH通知でお知らせします。自治体からの一斉配信に加え、あなたの「ニゲドキ」をお知らせすることで、迫りくる危険を自分ごとに感じて行動を促します。

● 危険度・気象情報のリアルタイム把握



▲ 現在地の情報のリアルタイム表示

GPSによる現在地周辺の降雨情報や危険度情報をリアルタイムに表示します。

▲ ハザードマップ表示

お住まいの地域のハザードマップ情報を表示します。

▲ 避難所情報表示

避難所や開設状況を地図上に表示し、混雑状況や福祉避難所対応の有無などが確認できます。

※スマートフォンをお持ちでない方や使いこなせない方に対する通知をお考えの場合は、NTT-ATの双方向・マルチデバイス対応の情報配信サービス「@InfoCanal®」と連携することにより、@InfoCanalの戸別受信機に配信し、音声で情報が提供することも可能です。詳しくは下記URLまでお問い合わせください。

サービスメニュー

基本機能

- ・災害関連情報表示
 - 降雨情報表示
 - 危険度分布表示
 - 静的ハザードマップ表示
 - 避難所情報表示
 - 災害情報表示
- ・避難タイミング通知
 - 避難タイミング通知(@InfoCanalアプリ)
- ・デジタルマイタイムライン
 - デジタルマイタイムライン 作成・変更・出力
- ・設定
 - 災害情報通知地点登録(3地点)

オプション機能

- ・災害関連情報表示
 - 避難ルート表示
 - 災害関連情報表示(災害情報追加)
 - 災害関連情報表示(既設設備との情報連携)
- ・避難タイミング通知
 - 避難タイミング通知(@InfoCanalアプリ以外)
- ・マイタイムライン
 - 避難タイミング設定対象災害情報追加
- ・避難訓練サポート
 - 災害シミュレーション
- ・設定
 - 災害情報通知地点登録(地点数追加)
- ・管理者機能
 - 避難所ダッシュボード

お問い合わせ

<https://www.ntt-at.co.jp/product/nigedoki/>



※記載された社名、各製品名等は、各社の商標または登録商標です。※本カタログ記載の内容は予告なく変更することがあります。※カタログ記載内容 2024年9月現在